

解 説



「技術品質」と「商品品質」

— 「品質工学関連用語集」編纂での議論より —

“Engineered Quality” and “Customer Quality”

— From the Discussion in the Compilation of “RQE Related Glossary” —

技術統括部 技術向上委員会

太田勝之*¹ 芝野広志*² 武澤泰則*³ 田口 伸*⁴ 畠山 鎮*⁵ 浜田和孝*⁶ 細川哲夫*⁷

本議論の狙い

品質工学用語については2007年に学会規格として「品質工学用語」が発行されている。「品質工学用語」は品質工学に限定した用語について定義を記載したものである。一方、品質工学は多岐にわたる技術分野で活用されており、論文作成や論文を読む際のサポートのための品質工学関連まで含めた用語集のニーズがある。そこで技術向上委員会では、「品質工学用語」に掲載されている用語に加え、関連用語を含めて、用語説明を目的とした「品質工学関連用語集」の作成を進めて、2021年6月1日に学会HPで公開した。

http://www.rqes.or.jp/archives/library/RQE_glossaries_Collection/RQE_glossaries_Collection.html

用語の説明文は技術向上委員会メンバー間で自由な議論を行った結果として作成したものである。用語の一つに「商品品質」と「技術品質」がある。品

質工学では当たり前のように出てくる用語の一つであるが、メンバーによって理解や解釈が異なることがクローズアップされた。本稿ではその議論の一部を紹介する。この用語以外についても、メンバーによる多くの議論を重ねた労作であると理解願いたい。

今回、学会ホームページに掲載の「品質工学関連用語集」について、ご意見や提案などをいただければ幸甚である。

「商品品質」と「技術品質」

太田 今回は「商品品質」と「技術品質」について論議したい。前回の仮案は、以下である。

技術品質：消費者が望まないもの。故障などの機能のばらつき、使用コスト、公害をいう。

商品品質：消費者が望んでいるもの。機能、外観をいう。

田口 「商品品質」は、機能と外観とかスタイリングとかでよいと思う。「技術品質」がやはりいちばん定義しにくい。「商品品質」というのは社会的損失を招かないと思うが、どうか。

浜田 そう思う。「商品品質」は機能と外観と理解している。この機能は目的機能で、お客様が選択する、あるいは目的としてこういうものが欲しいという機能、働きである。

太田 前回議論になったのは、「技術品質」の中に

*¹ (株)シマノ

*² TM実践塾

*³ (株)松浦機械製作所

*⁴ American Supplier Institute

*⁵ YKK(株)

*⁶ Hamada Quality Solution

*⁷ (株)リコー